

「たけとよ地域クラブ通信」

～やってみたい！が きっとある。～



武豊町教育委員会
生涯学習スポーツ課
第10号 令和8年

ビーチボールバレーの楽しさを広げる ゆめフルたけとよスポーツクラブ

総合体育館や緑丘小学校体育館を拠点に活動している「ゆめフルたけとよスポーツクラブ ビーチボール de バレー教室」は、4年目を迎えました。火曜日教室と土曜日教室があり、現在小学生・中学生を中心に、火曜日19名、土曜日22名が参加しています。指導には、クラブスタッフに加え、競技歴24年の外部コーチなど計4名が関わり、幅広い世代が関わることで、こども同士だけでなく、人と人のつながりが生まれているのも特徴です。

代表は「ビーチボールバレーを多くの子に知ってもらい、やりたい子ができる場をつくりたかった。楽しく、みんなで取り組むことを大切にしながら、生涯スポーツとして続けてほしい」と話します。学校や学年の枠を越えて交流が広がり、卒業後も関わりを持ち続ける子がいるなど、地域に根ざした活動となっています。練習は、前半にパス・サーブ・レシーブ・アタックなどの基礎練習を行い、後半は試合形式の練習で実践力を高めます。また、大会にも積極的に出場しており、先日行われた広域大会では小学生の各部門で優勝するなど、着実に成果も上げています。こどもたちからは「パスをつなぐのが好き」「サーブが決まるとうれしい」「体を動かせるのが楽しい」といった声が聞かれ、初めてでも楽しみながら取り組める様子が伝わってきます。ビーチボールバレーの楽しさとともに、人と人のつながりの大切さを感じられるクラブとなっています。皆さんも一度体験してみてください。



■ お問い合わせ先

武豊町生涯学習スポーツ課 TEL：0569-73-2424

地域クラブ活動についての最新情報は、町ホームページやHome&Schoolを通じてお知らせします。

和太鼓の響きを未来へつなぐ 武豊太鼓教室「武鼓(ぶっこ)」

武豊太鼓教室「武鼓」は、2000年4月に設立された歴史ある団体です。取材した日は、参加者の笑顔とともに、力強い太鼓の振動が室内いっぱいに響き渡り、そのエネルギーが外へと広がっていくような活気ある練習が行われていました。現在は、小学生から大人まで計27名が在籍しており、世代を超えて活動しています。練習は代表の竹内さんとその弟を中心に、先輩が後輩を教える形で進められており、仲間同士で支え合いながら技術を高めています。また、外部講師として和太鼓のプロ奏者を月に1回招き、専門的な指導を受けられる環境も整っています。

代表は「太鼓は叩けば音が出る楽器ですが、ただ音が出るだけでは魅力は伝わりません。体全体を使って“響かせる”ことを大切にしています。そのため、基礎練習を大切にしながら、一打一打に心を込めて演奏することを重視しています。また、挨拶や礼儀を大切に、太鼓を通して心と体の成長につながるような指導を心がけています。」と話します。

参加者からは「太鼓に出会って人生が変わった。高校でも続けたい」「音の迫力が体や心に響くのが好き」「自分の表現ができるところが魅力」「ストレス解消になる」といった声が聞かれ、長く続けている会員も多く、中には保育園から18年通い続けている方もいます。今後はコンサート開催を目標に掲げながら、技術の向上だけでなく、和太鼓を通じた人とのつながりや心身の成長、そして次の世代を担う指導者の育成にも力を入れています。和太鼓の力強い響きとともに、地域に根ざした学びと交流が広がるチームとなっています。

また、5月10日（日）には、25周年記念コンサート「いま響け」が、ゆめたろうプラザ輝きホールで開催されます。ぜひ、会場でしか味わえない響きを肌で感じてください。

